

## 平成21年度決算の概要

市の財政は、皆さんに納めていただいた市税のほか、国や都からの補助金などの収入から成り立っています。そして、そのお金は、福祉、教育、まちづくりなど、皆さんの暮らしに深いかかわりを持つさまざまな分野に使われています。

そこで、どのようなお金が入ってきて何に使われているのかなどをお知らせするため、財政状況を公表しています。

今回お知らせするのは、平成21年度の一般会計と8つの特別会計の決算、市の財産、借入金などの概要です。

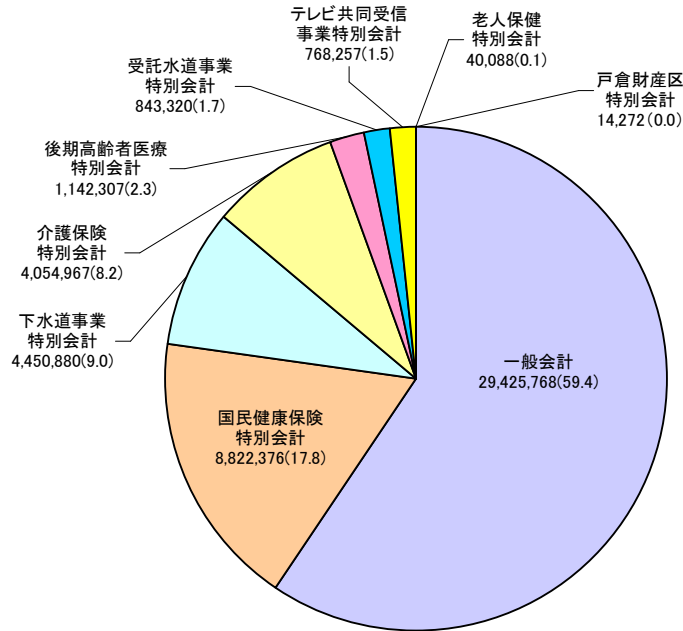
### < 各会計の決算状況 >

(単位:千円、%)

区 分	歳入決算額	構成比	歳出決算額	構成比	
一 般 会 計	29,425,768,416	59.4	28,680,612,163	59.6	
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	8,822,375,746	17.8	8,265,362,565	17.2
	老人保健特別会計	40,087,532	0.1	33,887,362	0.1
	後期高齢者医療特別会計	1,142,307,046	2.3	1,084,877,096	2.3
	介護保険特別会計	4,054,966,423	8.2	4,014,972,667	8.3
	戸倉財産区特別会計	14,272,157	0.0	9,981,631	0.0
	下水道事業特別会計	4,450,880,184	9.0	4,394,087,294	9.1
	テレビ共同受信事業特別会計	768,257,143	1.6	768,257,143	1.6
	受託水道事業特別会計	843,320,264	1.8	843,320,264	1.8
	小 計	20,136,466,495	40.6	19,414,746,022	40.4
合 計	49,562,234,911	100.0	48,095,358,185	100.0	

一般・特別会計決算(歳入)総額: 49,562,235千円

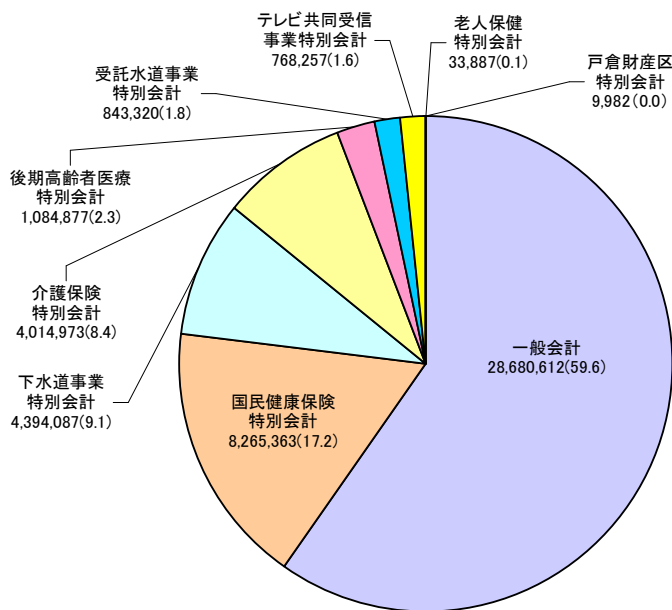
(単位: 千円、%)



< 凡例 >  
項目  
金額(構成比)

一般・特別会計決算(歳出)総額: 48,095,358千円

(単位: 千円、%)



< 凡例 >  
項目  
金額(構成比)

< 一般会計の決算状況 >

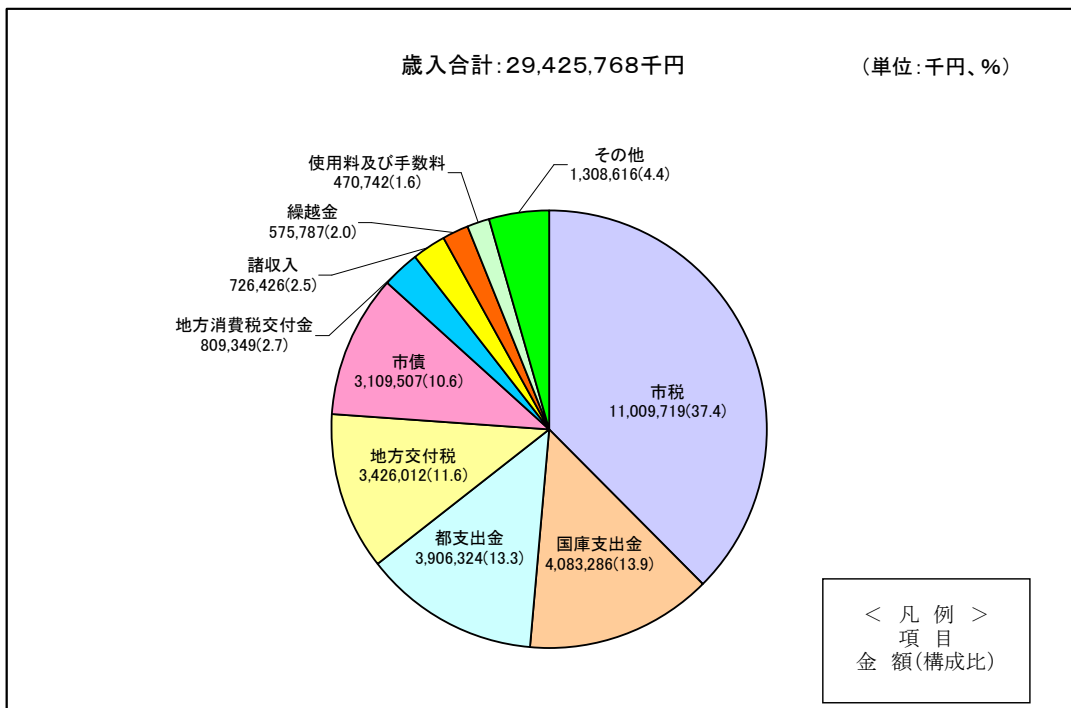
一般会計の予算額は、当初予算後に7回の補正を行った結果、前年度からの繰越額を含めて、295億9275万6000円となりました。

決算額は、歳入が294億2576万8416円、歳出が286億8061万2163円、差引き7億4515万6253円を平成22年度へ繰越しました。

歳 入

(単位：円)

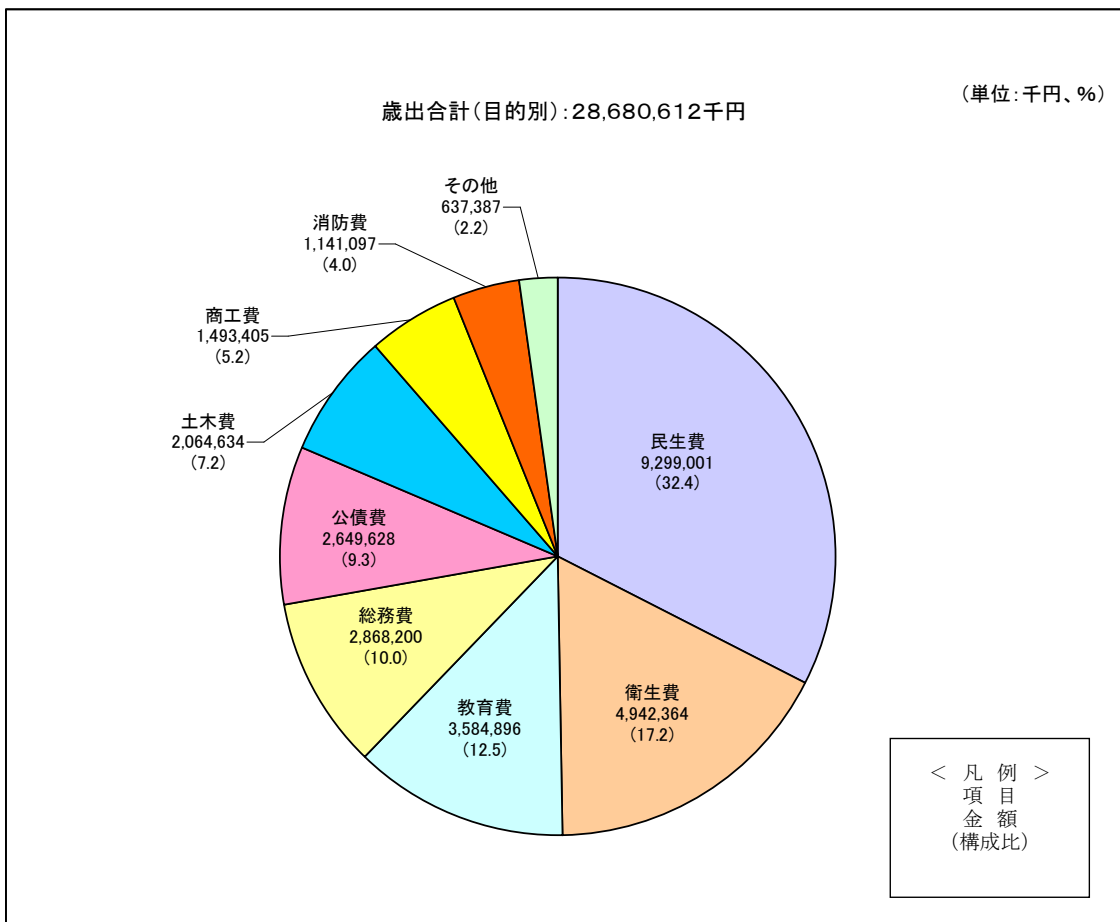
区 分	予 算 額	収 入 済 額	構 成 比	収 入 率
市 税	10,963,592,000	11,009,719,259	37.4%	100.4%
国 庫 支 出 金	4,241,685,000	4,083,285,958	13.9%	96.3%
都 支 出 金	3,928,237,000	3,906,324,165	13.3%	99.4%
地 方 交 付 税	3,386,166,000	3,426,012,000	11.6%	101.2%
市 債	3,216,007,000	3,109,507,000	10.6%	96.7%
地方消費税交付金	802,921,000	809,349,000	2.7%	100.8%
諸 収 入	720,931,000	726,426,632	2.5%	100.8%
繰 越 金	575,786,000	575,786,762	2.0%	100.0%
使用料及び手数料	476,475,000	470,741,664	1.6%	98.8%
そ の 他	1,280,956,000	1,308,615,976	4.4%	102.2%
合 計	29,592,756,000	29,425,768,416	100.0%	99.4%



歳 出

(単位：円)

区 分	予 算 額	支 出 済 額	構 成 比	執 行 率
民 生 費	9,430,710,000	9,299,001,622	32.4%	98.6%
衛 生 費	5,111,287,000	4,942,363,867	17.2%	96.7%
教 育 費	3,780,499,000	3,584,895,820	12.5%	94.8%
総 務 費	2,942,621,000	2,868,200,104	10.0%	97.5%
公 債 費	2,653,888,000	2,649,627,722	9.3%	99.8%
土 木 費	2,234,709,000	2,064,633,736	7.2%	92.4%
商 工 費	1,526,531,000	1,493,404,734	5.2%	97.8%
消 防 費	1,212,295,000	1,141,096,939	4.0%	94.1%
そ の 他	700,216,000	637,387,619	2.2%	91.0%
合 計	29,592,756,000	28,680,612,163	100.0%	96.9%

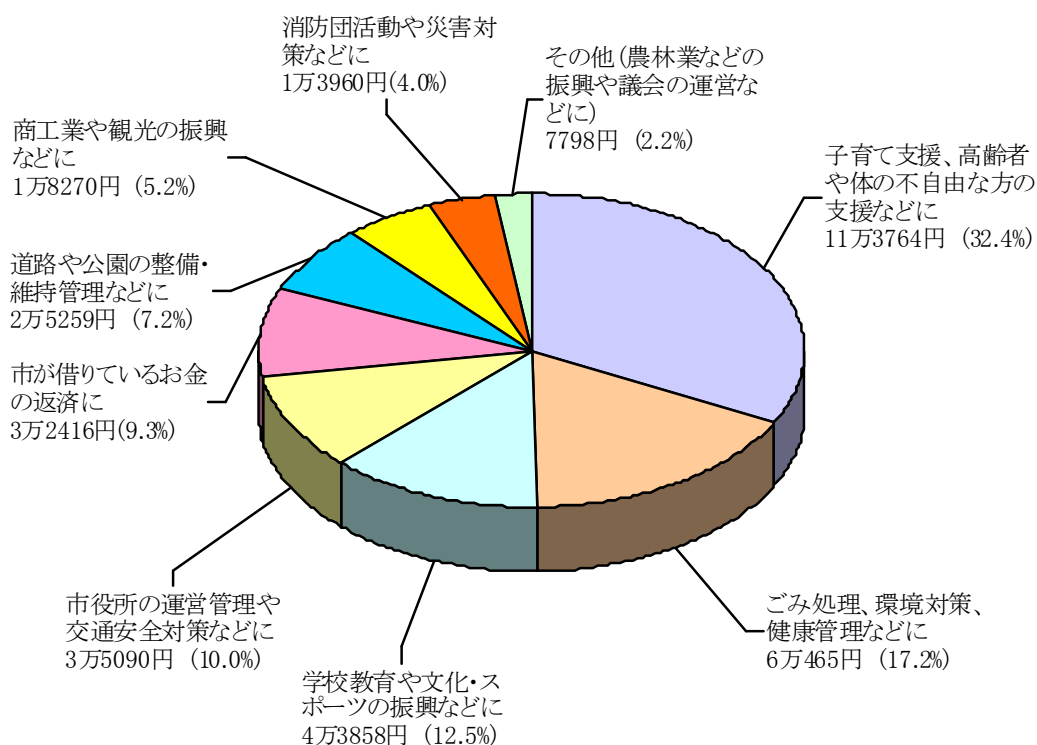


< 市民1人当たり・1世帯当りに使われたお金 >

【一般会計歳出決算額】 286億8061万2163円	
【1人当りに使われたお金】 35万880円	【1世帯当りに使われたお金】 87万3716円
【総人口】 8万1739人	【総世帯】 3万2826世帯

※総人口・総世帯は平成22年3月31日現在

<市民1人当りに使われたお金（35万880円）の使いみち>



<市有財産の状況>

●土地面積（学校敷地など）	589万4067㎡
●建物面積（庁舎など）	19万3102㎡
●自動車保有台数（消防車両29台を含む）	96台
●出資金などの現在高	1億306万5000円

＜ 基金の状況 ＞

基金とは、今後の支出に備えて特定の目的ごとに積み立てている資金です。平成21年度末現在の基金の現在高は、16基金で、21億6071万5039円となっています。

基金名称	基金の現在高
テレビ共同受信施設整備基金	765,346,857円
国民健康保険基金	502,737,277円
財政調整基金	220,730,000円
介護給付費準備基金	164,493,015円
ふるさとの緑地保全基金	145,912,000円
戸倉財産区基金	137,766,000円
小峰工業団地形成基金	53,917,000円
市営住宅整備基金	40,887,000円
介護従事者処遇改善臨時特例基金	35,261,069円
羅災救助基金	28,012,000円
育英資金貸付基金	22,972,821円
公共施設整備基金	19,918,000円
健康づくり応援基金	10,000,000円
社会福祉基金	6,997,000円
国民健康保険高額療養費資金貸付基金	5,000,000円
減債基金	765,000円
合計	2,160,715,039円

※平成21年度末現在の基金の現在高は、平成21年度出納整理期間（平成22年4月1日から同年5月31日まで）の終了後の現在高を記載しています。

## ＜ 市債の状況 ＞

道路、公園、学校などの公共施設の整備には、一度に多くのお金が必要となるため、国や都の同意を得て、国、都、銀行などからお金を借ります。これを市債といいます。市債の活用により、現在施設を利用されている方だけではなく、これから利用される世代の方々にも負担していただくことで、世代間の負担の公平を図っています。

市債の残高は、一般会計と下水道特別会計を合わせて、517億9548万4456円となっています。

市 債 の 目 的			市債の現在高
一 般 会 計	普 通 債	教育債（学校や図書館などの整備のために）	5,244,698,109 円
		土木債（道路などの整備のために）	2,984,513,849 円
		総務債（庁舎建設などのために）	2,861,265,583 円
		衛生債（保健センターなどの整備のために）	2,362,458,814 円
		商工債（観光施設などの整備のために）	1,703,481,004 円
		民生債（児童館などの整備のために）	187,062,151 円
		消防債（消防施設の整備のために）	93,181,625 円
	そ の 他	臨時財政対策債（財源確保のために）	7,148,430,324 円
		減税補てん債など（財源確保のために）	2,899,401,711 円
計			25,484,493,170 円
下水道事業特別会計（下水道の整備のために）			26,310,991,286 円
合 計 (①)			51,795,484,456 円
平成20年度末残高 (②)			51,416,570,733 円
差 し 引 き (①－②)			378,913,723 円

(参考) 一部事務組合の借入金などで、当市が将来的に負担すべき額

区 分		現 在 高
一 部 事 務 組 合	阿 伎 留 病 院 組 合	5,566,909,394 円
	西 秋 川 衛 生 組 合	305,543,482 円
	秋 川 流 域 斎 場 組 合	386,260,658 円
	秋 川 衛 生 組 合	0 円
	計	6,258,713,534 円
債 務 負 担 行 為	あきる野市土地開発公社（簿価残高）	5,227,207,944 円
	機 器 類 リ ー ス 関 係	469,326,000 円
	計	5,696,533,944 円
合 計 (①)		11,955,247,478 円
平成20年度末残高 (②)		14,176,374,836 円
差 し 引 き (①－②)		△2,221,127,358 円

## < 特別会計の状況 >

### [国民健康保険特別会計]

主な収入済額は、国民健康保険税、国、都の支出金、社会保険診療報酬支払基金からの交付金と一般会計からの繰入金です。主な支出済額は、医療給付費で、全体の66.3パーセントを占めています。

### [老人保健特別会計]

主な収入済額は、社会保険診療報酬支払基金からの交付金と一般会計からの繰入金です。主な支出済額は医療費と国、都への償還金です。

### [後期高齢者医療特別会計]

主な収入済額は、後期高齢者医療保険料と一般会計からの繰入金です。主な支出済額は、広域連合納付金で、全体の91.7パーセントを占めています。

### [介護保険特別会計]

主な収入済額は、65歳以上の方からの保険料、社会保険診療報酬支払基金からの交付金（40歳以上64歳以下の方からの保険料）、保険給付費に対する国、都からの負担金と一般会計からの繰入金です。主な支出済額は、居宅介護サービス費や施設介護サービス費などの保険給付費で、全体の91.2パーセントを占めています。

### [戸倉財産区特別会計]

主な収入済額は、会館使用料と繰越金です。主な支出済額は、森林の保育管理経費です。

### [下水道事業特別会計]

主な収入済額は、国や都からの補助金、市債、使用料と一般会計からの繰入金です。主な支出済額は、公共下水道の污水管布設工事費、維持管理費および市債の償還金です。

平成21年度の公共下水道事業として、污水管を約2,360メートル布設しました。整備面積は10ヘクタールで、前年度までとの累計で1,284ヘクタールとなりました。

### [テレビ共同受信事業特別会計]

主な収入済額は、事業費負担金と施設整備基金繰入金です。主な支出済額は、受信施設に係る維持管理委託料、整備事業費及び整備基金積立金です。

### [受託水道事業特別会計]

主な収入済額は、水道料金をもとにした都からの委託金です。主な支出済額は、配水管新設と移設工事です。